

<当社取扱製紙会社のうち**操業停止中**の被害を受けた各社>

- 三菱製紙
青森県八戸工場（1階部分が浸水）、岩手県北上事業本部、福島県白河事業所
- 日本製紙グループ
宮城県石巻・岩沼工場、秋田工場、福島県勿来工場、岩手県北上製紙
- 北越紀州製紙
茨城県関東工場（勝田）、新潟工場（一時停止）
- 大王製紙
福島県いわき工場（放射能漏洩により屋内退避）

<印刷用紙の現況と遊文舎の今後の対応>

- 被害状況の大きかった、三菱製紙―八戸、日本製紙―石巻・秋田では、上質紙・コート紙・マツトコート紙・A3コート紙・微塗工紙など、当社が使用するおもな紙を生産しており、それらの在庫紙も90%が被害にあったと予想されています。また各社とも東北地方が主力生産地だったため、これから4月にかけて入荷が非常に困難になると予測されます。
- 今後の生産のみならず、特に関東方面の倉庫が浸水や荷崩れ等で在庫紙が被害を受けており、北海道や新潟では輸送面での障害、富士地区では計画停電による出荷制限、不安感から買占めの傾向もでており、紙の需要と供給のバランスが崩れて今後の予測がつかない状態です。
- 遊文舎では代理店数社と調整しつつ、おもに比較的被害の少なかった王子製紙の用紙を使って対応しています。ただ今後のメドがたたず混乱のなかにいますので、どうしてもご注文の用紙（とくにファンシー系）が入手できない局面もでてくるかもしれません。その際は必ず代替用紙などの提案を致しますので、ご採用の方向でご検討下さるようお願いいたします。
- ご迷惑をおかけするとおもいますが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。